

かながわ資料ニュースレター

～ 催しもののご案内 ～

◆【Web 展示】県立図書館・県立公文書館合同展示 「パンデミックを生き抜くために

－神奈川と感染症の歴史－

○期間：令和 3 年 2 月 2 日(金)～3 月 31 日(水)

○展示サイト：<https://archives.pref.kanagawa.jp/www/contents/1610514647367/index.html> (県立公文書館ホームページ内)



< Web 展示資料から >
「来宮神事鹿嶋踊之圖」(『熱海日記』藤原葛満著 文玉圃 1883 年[K99.89/2])



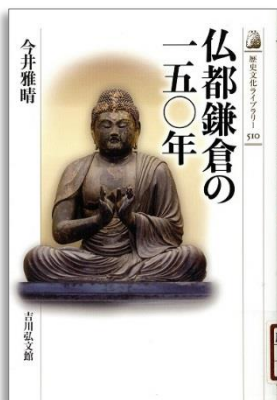
新着資料から

◆『仏都鎌倉の一五〇年 (歴史文化ライブラリー 510)』

今井雅晴著 吉川弘文館 2020 年 [K18.4/375]

文治元年(1185)に幕府が成立した鎌倉は、新興勢力である武士にとって希望の土地となります。幕府の指導者たちは約 150 年の間、日常問題や死後への対処のみならず、社会変化に伴う新しい問題や、蒙古襲来からの国土防衛など、政治のあらゆる方面において仏教の助力を求めました。加えて、指導者たちは仏教を精神的支柱としました。また、鎌倉には栄西、親鸞、道元、蘭溪道隆、叡尊、忍性、日蓮、無学祖元など、現在までよく知られる、鎌倉新仏教の僧侶たちが次々と来訪します。指導者たちも彼らを迎え入れ、鎌倉に新しい宗派の寺院を建立していきました。同時に、平安時代からの仏教も鎌倉で大きな力を持っていました。このように、鎌倉は様々な仏教に彩られた「仏都」だったと著者は述べています。

本書は、鎌倉幕府の将軍や執権が、政治的な問題を仏教の助けを借りて、どのように解決しようと試みたのか、詳しく解説しています。また、鎌倉に新しくもたらされた仏教思想や文化についても紹介しています。

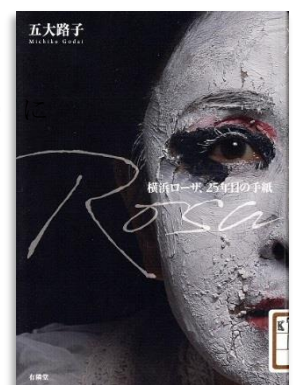


◆『Rosa 横浜ローザ、25 年目の手紙』

五大路子著 有隣堂 2020 年 [K77.1/126]

「横浜ローザ」は女優の五大路子が、「ハマのメリーさん」と呼ばれた実在の女性をモデルにして演じた一人芝居です。「ハマのメリーさん」とは、顔を白塗りにし、隈取のような黒く太いアイラインを引き、白いドレスを着て横浜の街角に立ち続けた謎の女性です。その特異な風貌と行動から伝説の老娼婦と噂され、様々な逸話や風聞が流されましたが、どこまでが真実であったかは分かりません。著者は、平成 3 年(1991)メリーさんに出会って大きな衝撃を受け、彼女のことを調べるうちにメリーさんを題材にした芝居を演じたいと願うようになります。劇作家の杉山義法に脚本を依頼し、平成 8 年(1996)、「横浜ローザ」が誕生します。その内容は、終戦直後に米兵と恋をして、悲しい別れをする娼婦の物語です。

本書は、著者の 2 つの目標である赤レンガ倉庫公演と、アメリカ上演を成し遂げて、さらに変貌を遂げていく「横浜ローザ」の軌跡を追っています。





タイトル	著者名	出版者	出版年	請求記号
横浜（旅行ガイドにないアジアを歩く）	鈴木晶著	梨の木舎	2020	K291.1/313
白根地区 50年のまち並み～今・昔～ 郷土写真集 横浜・旭区 50周年記念	柳澤美光著	文芸社	2020	K291.15/40
みんな違って、みんないい なぜ柿の実幼稚園に親がみんな入園させたがるのか	佐藤和夫著	あさ出版	2020	K37.21/384
N I C U命の授業 小さな命を見守る最前線の現場から	豊島勝昭著	赤ちゃん和妈妈社	2020	K49.1/162
湘南の元バイク小僧、たった7年で年商25億の社長になる 「3倍速ワーク」で成し遂げた地域No.1 土木工事ベンチャーへの道	上原総栄著	小学館	2020	K51.53/26
日本近代造船の礎 ヘダ号の建造	伊藤稔著	羽衣出版	2020	K55.89/1
のらぼう菜 太茎多収のコツ	高橋孝次著	農山漁村文化協会	2020	K61.21/42
相鉄大全 相模鉄道のすべてがわかる！	生田誠, 岡田直 監修	辰巳出版	2020	K68/644
京浜急行沿線アルバム 昭和～平成	山田亮 解説	アルファベータブックス	2020	K68/645
江之浦奇譚	杉本博司著	岩波書店	2020	K70.7/18
相模の海辺 中志信写真集	中志信著	神奈川新聞社	2020	K74/114

《かながわ資料／新聞・雑誌室 利用のご案内》

当室では、神奈川県に関する資料や調査のしかたに関するご相談をお受けしています。

来館もしくは電話・FAX・Eメール・手紙などでお気軽にご相談ください。

※Eメールの場合はホームページからお申し込みください。

○開館時間：火曜～金曜日 午前9時[※]～午後7時／土曜・日曜・祝日 午前9時[※]～午後5時

※現在、新型コロナウイルス感染症拡大予防対策のため、**午前9時30分開館**となっています。

○休館日：毎週月曜日（国民の祝日に当たる場合は開館）・毎月第2木曜日・年末年始等

◎個人への館外貸出は行っておりませんが、著作権法に基づく複写サービスを行っておりますのでお問い合わせ下さい。

神奈川県立図書館 かながわ資料ニュースレター 第74号

令和3年（2021）2月24日 発行

神奈川県立図書館 企画サービス部地域情報課

〒220-8585 横浜市西区紅葉ヶ丘 9-2

電話 045-263-5904（かながわ資料/新聞・雑誌室直通）

FAX 045-241-0985

ホームページ <https://www.klnet.pref.kanagawa.jp/>

※「かながわ資料ニュースレター」は当館ホームページでもご覧いただけます。

神奈川県立図書館

